

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	基礎看護学概論	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	はじめて看護学を学ぶ学生が看護とは何か、なぜ専門職でなければならないかについて学び、探究し続けるための基本的な考え方を身につける。		
学習目標	1.看護とは何か、看護の対象を理解し看護専門職の役割と機能について考えることができる。 2.看護における、倫理的な考え方や実践における倫理の重要性について述べることができる。 3.看護学について主要な考え方や対象の健康にかかわる看護職の活動について述べるができる 4.単行書を読み解き要約することについて学ぶ。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	看護とは何か	講義	
2	看護の定義・健康の定義・保健師助産師看護師法・主要概念	講義	
3	看護の歴史的変遷（ナイチンゲール）看護の動向と課題	講義	
4	看護の対象としての人間（ライフサイクルと発達、生活体）	講義	
5	看護活動について「忘れられない看護エピソード」など看護の日イベントから	講義	
6	健康レベルと看護（経過別特徴）	講義	
7	生命の尊厳について（安楽死動画アーカイブ）	講義	
8	生命の尊厳について・尊厳死「看護の力」要約	講義	
9	「看護とは何か、なぜ専門職でなければならないか」①GW	演習	
10	「看護とは何か、なぜ専門職でなければならないか」②GW	演習	
11	「看護とは何か、なぜ専門職でなければならないか」③GW	演習	
12	「看護とは何か、なぜ専門職でなければならないか」④GW	演習	
13	「看護とは何か、なぜ専門職でなければならないか」⑤GW	演習	
14	「看護とは何か」発表	演習	
15	試験・総括	試験・講義	
使用教科書・教材・参考書			
系統看護学講座 専門Ⅰ 看護学概論 基礎看護学① 医学書院 看護技術 ナラティブが教えてくれたこと 医学書院 看護の力 岩波書店 看護の基本となるもの 日本看護協会出版会 ナイチンゲール 看護覚え書 現代社			
成績評価の方法			
GWおよびA3成果資料で50%（評価基準50%30%25%）			
筆記試験50%		合計100%	
備考			
GW：看護の変遷・看護の主要概念・保健師助産師看護師法・理論・看護倫理など学びGWとしての看護とはをA3にまとめ発表する。			
1～8・15回目は合同授業、9～14回目は各クラスでの授業			